

平成 22 年度第 1 回入学試験問題

社 会

「始め」の合図があるまでは問題を開いてはいけません。

注 意

1. 「始め」という合図で始め、「やめ」という合図で、すぐに鉛筆をおきなさい。
2. 問題は 2 ページから 7 ページまでです。
3. 解答用紙は問題冊子にはさまれています。
4. 初めに、解答用紙に受験番号、氏名を記入しなさい。
5. 答はすべて解答用紙に記入しなさい。
6. 質問や用があるときは静かに手をあげなさい。

【1】次の文章を読んで、それぞれの問に答えなさい。

太郎君は、東京駅から東北新幹線に乗って、祖父の家に行きました。祖父の家は①およそ北緯40度30分、東経141度30分に位置する都市にあり、この都市はこの新幹線の終点でもあります。太郎君は②広大な平野や山地など、さまざまな自然や風景を見ることができました。太郎君を乗せた新幹線は、③いくつかの都市を通過し、約3時間で終点に着きました。

問1 下線部①について、次の問に答えなさい。

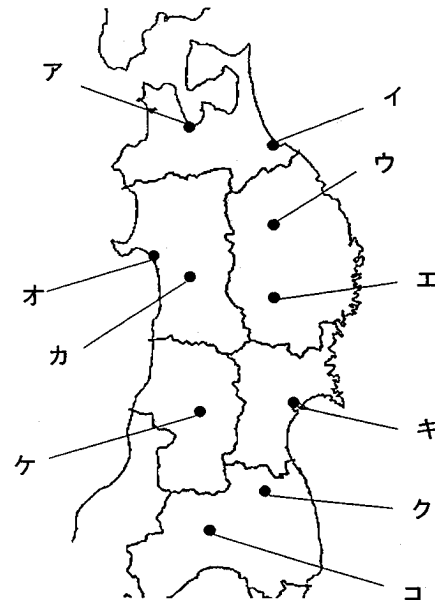
- (1) この都市の位置を下の地図の中から記号で選び、その都市名を答えなさい。
- (2) この都市と日本最西端の島では、同じ日に南中時刻を計ったとき、その差はどのくらいになりますか。次の中から1つ選び、記号で答えなさい。
- ア およそ1時間10分 イ およそ1時間40分
ウ およそ2時間10分 エ およそ2時間40分
- (3) 北緯40度から最も離れている都市を次の中から1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 北京 イ ニューヨーク ウ ソウル エ デリー

問2 下線部②について、太郎君が見た自然や風景について述べた文として正しいものを次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 左側に奥羽山脈が見えていたが、新幹線が西へ向きを変えてしばらくすると、広大な平野を見ることができた。
- イ 吾妻山が左側に見えていたが、その後、最上川流域の平地や盆地を見ることができた。
- ウ 県境の長いトンネルを抜けると、信濃川が流れる広大な平野を見ることができた。
- エ 北上川に沿って、その上流の方向に進んでいくと左側に岩手山を見ることができた。

問3 下線部③について、次の問に答えなさい。

- (1) 次の文は太郎君が通過した都市についての説明です。
- それぞれの都市の位置を右の地図の中から記号で選び、その都市名を答えなさい。
- A この都市は安土桃山時代に南部氏が城を築き、城下町として栄えた。南部の名称は、この地域の伝統工芸品にも残っている。
- B この都市は阿武隈川が流れ、昔から街道の分岐点として知られている。現在でも2つの新幹線の分岐点となっている。
- C この都市は人口100万人を超えており、第三次産業の占める割合が高い。かつて伊達家62万石の城下町であったことでも有名である。
- (2) 次の伝統工芸品の中から、太郎君が通過した都市のものとして正しいものを1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 置賜つむぎ イ 曲げわっぱ
ウ 伝統こけし エ 会津ぬり



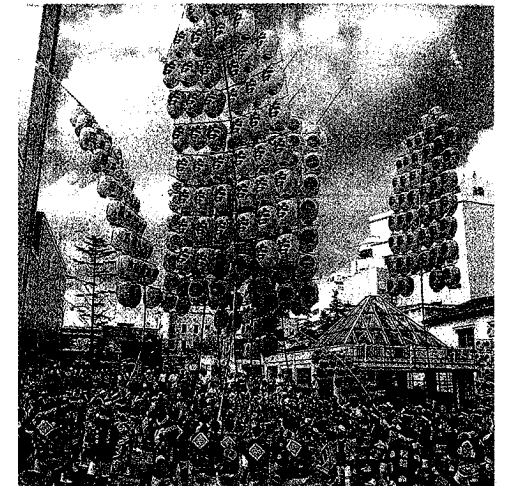
問4 次の表は農産物の県別生産割合(上位5位)を表しています。表中の数字は、その農産物が全国生産量に占める割合です。表中の(A)(B)(C)にあてはまる東北地方の県名を答えなさい。

りんご		もも		西洋なし		すもも	
県名	%	県名	%	県名	%	県名	%
青森	54.5	山梨	36.0	(B)	61.1	山梨	30.4
長野	20.3	(C)	18.5	長野	9.3	和歌山	15.0
(A)	6.7	長野	12.1	青森	7.6	長野	14.3
(B)	5.6	和歌山	8.1	新潟	5.4	(B)	8.4
(C)	4.2	(B)	6.2	(A)	4.7	(C)	4.7

(『日本国勢図会』2009/10より)

問5 右の写真は、東北四大祭りの1つに数えられる祭りのようすを写したものです。この祭りの名前とおこなわれている県名を答えなさい。

問6 東北地方では、ICや半導体などの工場が空港周辺や高速道路沿いに集中しています。このことから東北地方は何とよばれていますか。解答欄にしたがって答えなさい。



(『元気になる お祭り・花火』創英社/三省堂書店より)

【2】次の文章を読んで、それぞれの問に答えなさい。

ある時、太郎君は「大化の改新」の「大化」とは何のことだろうと思い調べてみました。するとそれは年号または元号というもので、日本で最初の年号であることがわかりました。さらに年号について調べてみると、次のようなことがわかりました。年号を使い始めたのは①紀元前2世紀後半の中国であること。中国では②1912年以後、使われなくなったこと。③日本で本格的に年号が使われ始めたのは「大宝」という年号からだということ。④江戸時代までは、さまざまな理由で年号をかえていましたが、明治時代になると一人の天皇の時代には同じ元号をもちいる制度が採用されたことなどです。また、日本の歴史の本を調べてみると、ほかにも年号を使った歴史の用語がたくさんあることに気がついたので、ノートに書き出し、用語について簡単なメモをつけました。以下はそのメモの一部です。

- A 大正デモクラシー……政治の風潮の名。吉野作造の（あ）主義。⑤最初の本格的な政党内閣が成立。⑥普通選挙法の成立。
- B（い）の役……戦争の名。元軍の2度目の来襲。これ以後、⑦御家人の生活は苦しくなる。
- C（う）遣欧少年使節……3人の大名による外交使節の名。約8年間におよび旅。4人の少年。
- D《⑧》……本格的に用いられた最初の貨幣の名。発行の2年後、都を遷した。
- E（え）寺……寺院の名。留学から帰ってきた最澄は、この寺を中心に天台宗を開いた。
- F⑨化政文化……2つの年号名を組み合わせた文化の名称。江戸中心。町人がにない手。浮世絵、俳句、狂歌、川柳など。

問1 文中の（あ）～（え）にあてはまる語を漢字で答えなさい。

問2 次のア～オの出来事のうち、A～Fのどの時代にもあてはまらないものを2つ選び、記号で答えなさい。ただし、DとEについては、二重下線を引いた出来事の時代で考えなさい。

- ア 満20歳以上の男性は身分に関係なく、3年間軍隊に入れられることになりました。しかし最初、人々はさまざまな方法でこれを逃れようとしてしました。
- イ 天皇の命令で全国の国府がおかれた場所に寺院をつくり、仏教の力で国を守ろうとしました。
- ウ 幕府は年貢の納入や村からの逃亡を防ぐために、農民に五人組をつくらせました。
- エ 運送業者や京都周辺の村々の農民が京都へ入り、酒屋や金貸しの家をおそい、借金の証文を焼き捨てました。農民のはじめての一揆とされています。
- オ 利根川のほとりで勢力を広げていた武士が、兵をひきいて北関東の国府をおそい、さらにみずから新皇と称して朝廷とは別の政府をつくらせました。

問3 下線部①について、この時期のことを述べた文として正しいものを次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 邪馬台国では女王卑弥呼がまじないによる政治をおこなっていました。
- イ 日本列島の広い地域で稲作が行われ、金属器も使われるようになっていました。
- ウ 現在、三内丸山遺跡とよばれる場所で、人々は大きなムラをつくり豊かな生活をしていました。
- エ 近畿地方では強力な指導者のもとで、巨大な前方後円墳がつくられるようになりました。

問4 下線部②について、この年に中国では革命によってある王朝が滅び、これ以後、皇帝による政治はおこなわれなくなりました。この滅びた王朝名(国名)を漢字で答えなさい。

問5 下線部③について、この証拠として「大宝」の年号が書かれた木簡が当時の都の遺跡から発見されています。これらの木簡の中には、右の写真のように地名と物品の名称・量が書かれたものがありました。どのように使用されたと考えられますか。次の文の空欄にあてはまる語を漢字1字で答えなさい。

地方から都へ送られる天皇の食事の材料や、税である庸や（ ）の物品につけられた荷札として使用された。

(右写真 木簡学会編『日本古代木簡選』岩波書店より)

問6 下線部④について、江戸時代の政治や改革を表す名称には年号を使ったものがいくつかあります。内容の正しいものを次の中から3つ選び、年代順にその記号を入れなさい。

- ア 老中水野忠邦は物価を上げているのは株仲間であると考え、これを解散させました。
- イ 老中松平定信は旗本や御家人の借金を帳消しにしました。
- ウ 老中田沼意次は江戸に出かせぎに来た人を農村にもどそうとしました。
- エ 新井白石は物価の上昇をおさえるため、金銀貨幣の品質をもとにしました。
- オ 5代將軍徳川綱吉は大名に米を献上させたかわりに、江戸の滞在期間を短くしました。
- カ 8代將軍徳川吉宗は儒学を幕府の学問としました。

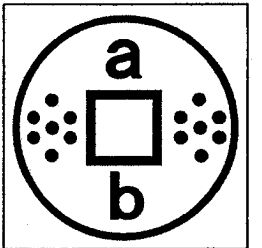
問7 下線部⑤について、この内閣の総理大臣の氏名を答えなさい。

問8 下線部⑥について、この法律について述べた文として誤っているものを次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア この法律で、参政権が満25歳以上から満20歳以上に引き下げられました。
- イ この法律にもとづいて、1928年にはじめて普通選挙がおこなわれました。
- ウ この法律の公布と同じ年に治安維持法が公布されました。
- エ この法律では女性の参政権は認められませんでした。

問9 下線部⑦について、御家人の窮乏を救うために、幕府がおこなった政策を漢字3字で答えなさい。

問10 下線部⑧について、これより前に国内で作られた貨幣が、1998年に奈良県で発見されました。その貨幣には右図のa・bの位置に文字が刻まれていました。その文字を現在の漢字で答えなさい。



問11 下線部⑨について、この文化の人物・作品に関して述べた文として正しいものを次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 滝沢馬琴が長編物語『東海道中膝栗毛』を著しました。
- イ 近松門左衛門が町人の生活を描いた『世間胸算用』を著しました。
- ウ 良寛が日記風の文章に俳句をそえた『おらが春』を著しました。
- エ 松尾芭蕉が東北地方の旅をもとに『奥の細道』を著しました。
- オ 歌川広重が『東海道五十三次』で東海道の宿場町の風景・風俗を描きました。

〔3〕次の文章を読んで、それぞれの問に答えなさい。

昨年しんねんの夏、衆議院が解散されて、①衆議院議員総選挙が4年ぶりにおこなわれました。2005年9月におこなわれた総選挙では、②()が最大の焦点しやうてんでしたが、昨年しんねんの総選挙では「政権選択」が最大の焦点となりました。

③自民党はこれまでの政権運営の実績を強調し、④景気の回復を最優先に^{かか}掲げて、「責任力」を主張しました。一方、民主党は官僚主導かんりしやうの政治をやめることと、「政権交代」の実現を主張しました。また、自民党、民主党をはじめ、各政党がマニフェストを発表しました。マニフェストとは、その政党が政権を獲得した場合、少子高齢化問題、⑤年金問題など、さまざまな問題に対してどのように取り組むのかを具体的に示したものです。⑥多くの有権者がこれらのマニフェストを参考にして投票しました。

総選挙では民主党が歴史的な勝利をおさめ、300を超える議席を獲得しました。その結果、「政権交代」が起こり、鳩山内閣が誕生しました。今後は、わが国でも⑦アメリカやイギリスのように二大政党を中心とした政治がおこなわれるのではないかとわれています。

問1 下線部①について、次の問に答えなさい。

- (1) 憲法には、衆議院解散後から何日以内に総選挙を実施しなければならないと定められていますか。
(2) 選挙期間中における選挙運動について述べた文として正しいものを次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 街頭演説などの選挙運動は、朝10時から夜6時までと定められている。
イ テレビ、ラジオ、インターネットを利用して選挙運動をすることができる。
ウ 候補者が配ることができるビラの枚数に制限はない。
エ 個人の家を訪ねて投票の依頼をしてはいけない。
オ 電話を使って投票の依頼をしてはいけない。

問2 下線部②について、空欄にあてはまる語を漢字5字で答えなさい。

問3 下線部③について、これまでの自民党内閣の実績として誤っているものを次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 日本の平和と安全のために自衛隊を創設した。
イ アメリカ合衆国から沖縄の返還を実現した。
ウ アメリカ合衆国と新日米安全保障条約を結んだ。
エ 国民の生活を豊かにするために所得倍増計画を実施した。
オ 中国との国交回復を実現した。

問4 下線部④について、昨年、エコポイント制度が実施されました。この制度のおもな目的は「景気の回復」以外に2つあります。「地球温暖化対策」ともう1つのおもな目的を答えなさい。

問5 下線部⑤について、年金制度について述べた文として正しいものを次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア これまで年金に関する事務は、財務省の外局である社会保険庁がおこなっていた。
イ 国民は20歳になったら原則として年金保険に加入しなければならない。
ウ 年金は75歳以上の後期高齢者を対象に支給される。
エ 国民の納める年金保険料は職業に関係なく同じ金額である。
オ 年金の財源は保険料だけなので、少子高齢化が進むと財源が苦しくなる。

問6 下線部⑥について、次の問に答えなさい。

- (1) 昨年の総選挙における有権者数はおよそ何人ですか。次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 6400万人 イ 7400万人 ウ 8400万人 エ 9400万人 オ 1億400万人

- (2) 外国に住んでいる日本人も有権者に含まれます。次の文章の(A)(B)にあてはまる語を答えなさい。

国内の有権者は(A)と(B)に投票権を持っています。外国に住んでいる日本人は、在外投票制度によって2000年の総選挙から参加できるようになりました。この制度が始まった当初は、(A)の投票権だけしか認められていませんでしたが、公職選挙法が改正されて、昨年の総選挙で初めて(B)での投票もできるようになりました。

問7 下線部⑦について、アメリカにおける二大政党を次の中から2つ選び、記号で答えなさい。

ア 共産党 イ 共和党 ウ 労働党 エ 保守党 オ 自民党 カ 民主党

〔以下余白〕

平成 22 年度 第 1 回	社 会	受験番号					氏 名	
-------------------	-----	------	--	--	--	--	-----	--

〔1〕

問 1 (1) 記号	市	(2)	(3)	問 2		
問 3 (1) A 記号	市	B 記号	市	C 記号	市	
問 3 (2)	問 4 A	県	B	県	C	県
問 5	祭り	県	問 6	ロード	小計	

〔2〕

問 1 (あ)	(い)	(う)	(え)	
問 2	問 3	問 4	問 5	問 6 → →
問 7	問 8	問 9	問 10 a b	問 11

〔3〕

問 1 (1)	日	(2)	問 2	問 3
問 4				問 5
問 6 (1)	(2) A	B	問 7	小計

合計